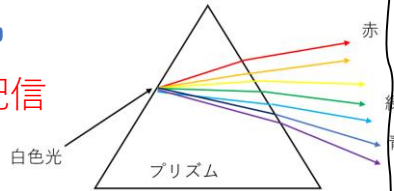


CD分光器で空をみよう！

1月13日配信



1月16日（土） 13：30～14：20

第1部 YACオンライン教室

「CD分光器で空をみよう！」

呉大和ミュージアムから配信です。

講師：亀崎呉やまと分団副分団長

配信アドレスは団員にお知らせします

お家の方やYACリーダーといっしょに参加

身の回りにある使っていないCDやCD-Rを使ってCD分光器を作りましょう。

雨の後の虹や公園等の噴水の虹を何回も見たことがありますね。いくつかの光の帯に分かれています。CD等の片面を光にあてて虹を見たことがありますね。

CD分光器をつかって、光を分光してみましょう。光をいくつかに分けてみましょう。

CD分光器をつかって空をみてみましょう。蛍光灯やLED灯等も調べてみましょう。

ひまわり8等の人工衛星は、分光する装置を積んでいます。オンライン教室でお会いしましょう。

## CD 分光器 [ぶんこうき]



真上から見たところ



切れ込みのところにCDのふちに合わせる

## 1 材料や工具の用意

工作に使う材料と工具を準備しておこう

CD 分光器の材料	用意する工具
<input type="checkbox"/> CD または CD-R	<input type="checkbox"/> カッターナイフ
<input type="checkbox"/> 工作用紙(少し厚めの紙)	<input type="checkbox"/> カッターマット
<input type="checkbox"/> 蛍光灯	<input type="checkbox"/> はさみ
<input type="checkbox"/> 白熱球	<input type="checkbox"/> セロハンテープ
<input type="checkbox"/> LED電球	<input type="checkbox"/> のり
	<input type="checkbox"/> ボールペン

準備できたものをチェック☑しておこう

## 3 CD 分光器で光を観察しよう

できあがった CD 分光器を使っていろいろな光を観察しよう

太陽の光は強いので、太陽に背中を向けて観察しよう

蛍光灯などは、スリットから直接光が入るようにして観察しよう

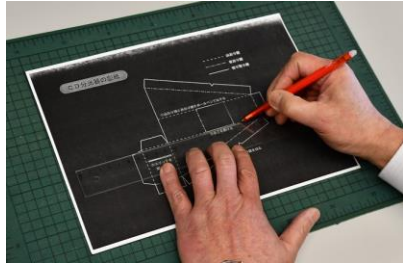


太陽の光を直接スリットに入れて観察してはいけません

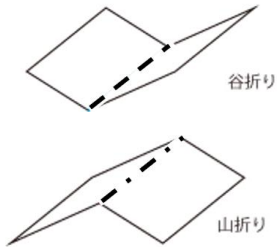
## 2 CD 分光器をつくろう！

このページの資料は、<http://www.yac-j.com/hq/info/yacCD.pdf> からダウンロード可能です。

- ① <sup>やま</sup>山おり線と<sup>せん</sup>谷おり線をボールペンなどでなぞり、<sup>たに</sup>おりやすくする



--- 谷おり線  
 - - - 山おり線  
 ——— 切り取り線



- ② <sup>あ</sup>スリットを開ける



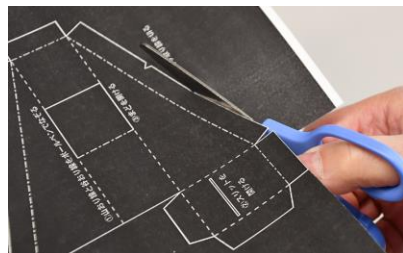
スリットの大きさは 0.5mm くらい

- ③ <sup>あ</sup>まどを開ける

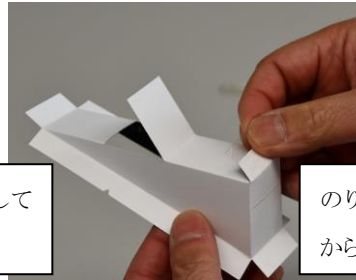


山おり線のところを切らない  
 ように気をつけよう

- ④ <sup>き</sup>切り取り線を切る



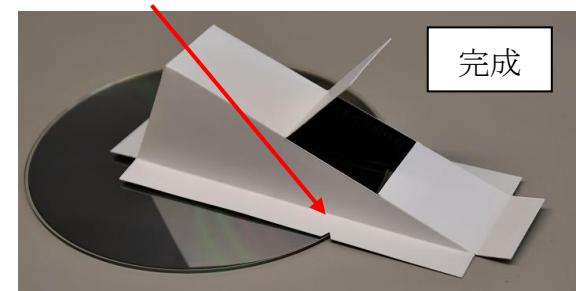
- ⑤ <sup>く</sup>おり線でおって組み立てる



黒い方を内側にして  
 組み立てる

のりしろの部分を上  
 からかぶせてはる

- ⑥ <sup>ぶぶん</sup>切れ込み部分を CD の<sup>あ</sup>ふちに<sup>お</sup>合わせ置く



完成

